

ここでは五所川原市内にある誘致企業について紹介していくよ！
第11回は漆川鍋懸にある「株式会社竹精機 津軽工場」さんだよ
早速お話を聞いてみよう！



| | |
|------|---|
| 会社概要 | 所在地：〒037-0017 五所川原市大字漆川字鍋懸151-25 TEL35-5368 |
| | 本社：〒198-0002 東京都青梅市富岡1-197 |
| | 資本金：1,000万円 / 従業員数：津軽工場14人（企業全体19人） |
| | 代表者：代表取締役 箕浦洋児 |
| | 取扱品目・事業内容等：半導体製造装置 設計・製作／半導体切断成形金型 設計・製作／精密部品加工 |

私たち株式会社竹精機は、1982年3月に東京都青梅市で創業し、1989年に五所川原市に津軽工場を設立してまいりました。

当社では、製品の開発設計から製造・検査・管理まで一貫した流れの中で、常にお客様のニーズに応えた高精度装置（半導体加工用切断成形機）や、高精度金型および金型部品等を製作しています。

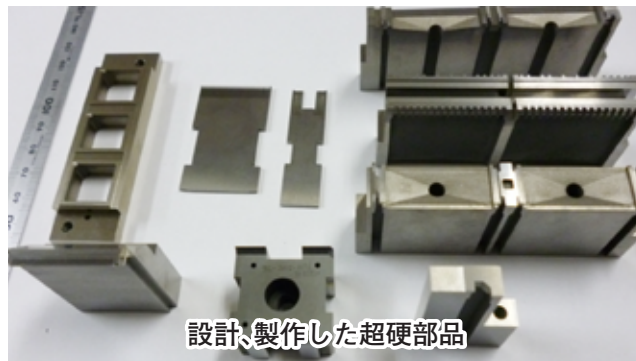
エレクトロニクス技術のキーパーツである半導体は、各種情報機器から家庭電化製品に至るまで、あらゆる

分野に活用され、その需要は一段と高まりつつあります。日進月歩で進歩する半導体製品に追従し、半導体製造機器もより高精度、高信頼性を要求されています。

このような時代の要求に応じて、精密加工をベースに高信頼、高品質の半導体加工用切断機、これに搭載する高精度金型ならびに金型部品を世の中に送り出してきました。IT化、デジタルネットワーク化に拡大する半導体を支える装置・金型メーカーとして、今後ともたゆまぬ努力と研究・開発を続けて行きます。



設計、製作した金型



設計、製作した超硬部品

パブリックコメント(意見公募)を実施しています

五所川原市第2期子ども・子育て支援事業計画(案)について

市では、平成27年度に「子ども・子育て支援法」および「次世代育成支援対策推進法」に基づいた「五所川原市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、質の高い幼児期の教育・保育および地域子ども・子育て支援事業等に関する取り組みを推進しています。

このたび、第2期計画（令和2年度から令和6年度まで）を策定するため、市民の皆さんからの意見を募集しています。

公表・意見募集期間…3月13日(金)まで
閲覧場所…子育て支援課、市役所・各総合支所行政資料スペース、市ホームページ
お問い合わせ・意見の提出先
〒037-8686 五所川原市宇布屋町41番地1
子育て支援課 内線2481 FAX34-1018
電子メール 1905pbc@city.goshogawara.lg.jp

意見の提出について

- ▷様式は任意とします。
- ▷使用する言語は日本語とします。
- ▷郵送、FAXまたは電子メールでの提出とします。
- ▷住所・氏名（法人等の場合はその名称・事務所所在地等の連絡先・代表者氏名）を記載してください。
- *住所・氏名が記載されていない場合は、提出意見として取り扱わない場合があります。

提出された意見について

市の意見を付して、公表する予定です。公表にあたっては、提出者の住所・氏名は公表しませんが、意見の内容を簡単に取りまとめる予定です（類似の意見は、まとめて公表することもあります）。

なお、賛成、反対のみの意見については、その件数は公表しますが、案そのものが市の意見ですので、改めて考え方を公表することはありません。